

366

五 四

文信 〇〇七五〇〇

了 〇八三〇

〇〇一八九三

作 〇

至急 親展

東

通

大 湊 通

海上 警備 總口・聯合 艦隊 口

機密 第 〇三二〇二一 番 電

二 分 ノ 一 ニ

發 一 二 A F 大 湊 警 備 府 參 謀 長

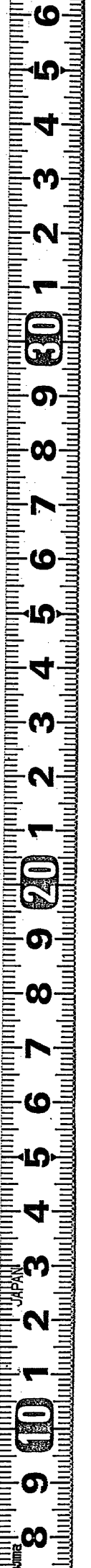
宛 大 海 參 一 部 長

千 根 並 ニ 陸 軍 兵 力 ノ 千 島 方 面 ヨ リ ノ 轉 進 等 當 方 面 ニ 行 動 ス ル 艦 送 船  
ハ 約 三 二 隻 五 〇 〇 〇 噸 ナ ル ト コ ロ 之 ガ 艦 衛 隊 ハ 五 月 末 迄 當 ノ モ ノ  
ヲ 含 ミ 僅 ニ 一 二 隻 ニ シ テ 昨 年 ノ 東 一 號 演 習 輸 送 ニ 鑑 ミ ル モ 最 小 限 更  
ニ 八 隻 必 要 ナ リ 諸 情 況 ハ 成 ル ベ ク 速 ニ 本 作 戦 ヲ 完 遂 ス ル ヲ 有 利 ト 認  
メ ラ ル ル ニ 付 左 ニ 依 リ 至 急 設 備 兵 力 増 強 方 案 計 ハ レ 候

通 一 九 七 七 五  
一 九 七 七 六

長 一 〇 七 一 一 ( 四 ) 七 五 〇 七

丁



五月中旬迄ニ海防艦六隻 五月末迄ニ六隻期間約二ヶ月尙輸送船ニ  
 歸シテハ長和丸沈没代船ノ爲三〇〇噸級高代丸（陸軍側千島部  
 引揚ノ爲海軍船ノ歸途之ヲ利用シ得ザル情勢ニ至リタルニヨル）増  
 配アリ度。

1922

第十信課

五四

受信〇九四〇  
 譯始一〇〇〇

譯了一二三〇

電〇一九九六  
 一九九七

人事

緊急親展

東通・高通第二分遣隊

高通三分遣隊

機密第〇三二二三四番電

二分ノマニ

發 高根司令官

宛 高雄警備府司令長官

通報 人事局長

海人機密第〇一二一四三番電關聯

左記事由ニ依リ長村（夕六八五）ヲ高根軍醫長 田邊（夕六一九）  
 赤須（夕一〇四）ノ中一名ヲ海兵團他ヲ高雄警備隊軍醫長ニ發令方取  
 計ヲ得度已ムヲ得ザレバ右ノ内長村ト田邊トヲ入換ヘラルルモ差支ナ  
 シ

1923

367

通一九九三・二一六五 呂一B々十一（二一七〇五K）高通

海軍

海軍

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

一、長村ハ根據地設立委員ヨリ引續キ高根軍醫長トヒリ  
 二、高根司令部ハ小崗山高警ハ壽山ニシテ距離ニ五軒アリ兼務ハ不具合  
 ナリハ小崗山ニハ陸戰隊砲臺 通信隊及航空基地屬ノ各一部アリ將  
 來共七〇〇名ヲ下ラズ且極メテ不健康地ナリ  
 三、主計長ニ關シテハ目下第二六魚雷艇隊主計長派遣勤務中ニ付當分ノ  
 間眞鍋（ホ一四六八〇）ノ兼務ニテ差支ナシ。

第十信課

海軍(一)





309

親展 緊急



五五 受信開始 〇四二二五

了〇八五五

〇二五五四

作概本

大村航空基地

三航空艦隊口

聯合艦隊口・東通・五航空艦隊各口

機密第〇四二二三〇五番電

二分ノ二

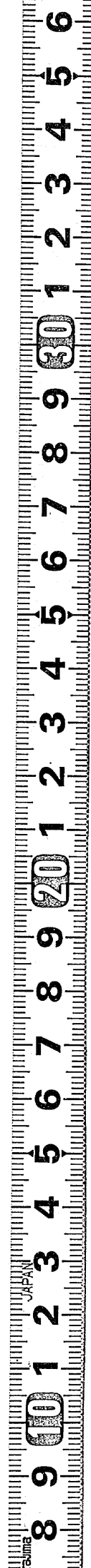
三四三司令

第三航空艦隊參謀長

第五航空艦隊參謀長

大海參一部長

通報 日參謀長 敵大型機ノ連續集團來襲ニ依リ各航空基地ノ施設機材ノ消耗ハ逐次  
累加シ之ガ補充意ノ如クナラザル現狀ニ於テハ早晚敵大型機ノ徹底  
的攻撃ヲ受ケルニ至ルベシ獨斷戰ノ主因カ英米略爆撃ニ據ル處大  
ナルニ鑑ミ之ヲ捕捉攻撃シ事後ハ徹底的對策ヲ講ゼサレバ百年ノ侮  
通 二七二五 日一Bヶ十一(四九一五) 佐二放 長谷川



ヲ殘スニ至ルベシ大型機來襲阻止ノ爲現状ニ於テ執リ得ル最良手段ハ少クトモ來襲機ノ一〇%以上ヲ毎回擊墜スルニアリ之方爲ニハ各隊區々ノ邀撃ヲ止メ戰闘機専門ノ有能者ヲ以テ編成スル指導司令部ニ於テ全戰闘機隊及見張機關ノ組織的統一直接指揮トニ七號機ノ徹底的活用ヲ圖ル外他ニ求ムベカラズ。

〔東通註〕 本電誤字連續箇所アリテ不明ナル部分多シ。

五五 受信 〇九三六 譯了 一一〇七 電 〇〇二五〇〇二 航作 概本

作戰緊急  
展

東通・木更津航空基地  
鹿屋航空基地

機密第〇五〇六五二番電 二分ノ二

370

第四艦隊參謀長  
D.F.參謀長 三A.F.參謀長  
大海參一部長 五A.F.參謀長

昨四日敵晝間二回簡單ナル偵察ヲ實施セルノミニテ爆撃實施セズ  
春島第一基地本五日午前中ニ修理完了ス根島基地今ノ所六日中ニ  
修理構成ノ豫定春島第二基地完備竹島基地修理豫定後綴ス  
三 雲一機昨四日試飛行ノ結果發動機不具合本日更ニ試飛行明早朝  
(六日) P.O.偵察實施ノ豫定他ノ一機明六日試飛行ノ豫定

通 二八二九 丹一Bケ十一(一七六三〇)四通











375

贈號軍艦

看次官次長

二〇五八 談了 三五〇

(0044115510)

特作 〇

第十信

親展

機密第二三番電  
機密第三四番電

發

在瑞典武官

二分六

發阿部中將

小官一行海軍部ト共ニ

Handlung 留最後

送大佐ト及之ヲ通シ Handlung 留最後

心處海軍ヨリ注意アリ英軍至近ニ道リ

急遽ヨリ当地及テ Handlung 留最後

間 Handlung 留最後

東 445524

茂B

海軍

出陣セリ 然ル所其ノ日、午後七時頃「デンマーク」  
 独軍、全面的武装解除ヲ認メ翌五日前八時  
 ヲ期シ「デンマーク」軍政管理ヲ中止シ逆ニ同時刻  
 英軍上陸(空中着陸)スルヤ日弁表セリ  
 此處ニ於テ豫テ緊密ナル関係ニテリシ同地独軍  
 部ニ爾後、行動ニ付キ協議シラル處独海軍ハ  
 絶大ナル好意、下ニ早急海上脱出ヲ準備シ五日  
 午前十時四十分独掃海艇ニ乗艇独海軍保護  
 下ニ同本港同九時半 *Malaga*ニ上陸セリ  
 高部 護口 扇 黒田 今里 小林 敷島 吉野  
 秋尾 舟木 村上 村田 丸尾 (在「デンマーク」總領事  
 館書記生) 計十三名 スエーデン官憲ニ今迄ハ  
 所好意の寛大ニ處置ニ出デ税関等ヲテモ

第十課

海軍

ノ2

何事所持  
 Chamberlain 下  
 司夕 福葉 主計 大佐 及 竹内 官 補 未 着 種々  
 打合セヲ了セリ 公使 海陸軍 武官ト連絡  
 協議 上 今後 行動ヲ決セントス

何事所持  
 Chamberlain 下  
 司夕 福葉 主計 大佐 及 竹内 官 補 未 着 種々  
 打合セヲ了セリ 公使 海陸軍 武官ト連絡  
 協議 上 今後 行動ヲ決セントス

第十信

海軍

(終)

K. S.

